

石川県立教育支援センター やすらぎ穴水だより 第100号 令和4年4月



石川県立教育支援センター「やすらぎ穴水教室」

〒927-0026

石川県鳳珠郡穴水町大町リ78-2

電話/FAX (0768) 52-2258

E-mail anamio@ishikawa-c.ed.jp

やすらぎ教室は、不安や悩み等で学校に登校出来なくなった児童生徒を対象に、精神的に安心できる居場所を確保し、生活リズムを取り戻すと共に、学力の補充や体験活動を通して学校や社会生活に適應する力を育て、対人関係の改善を図り、その学校復帰を支援し、もって不登校児童生徒の社会的自立に資することを基本とする。

県立教育支援センター（やすらぎ教室）の管理運営に関するガイドライン（石川県教育委員会）

令和4年度がスタートし各学校では新たな取組をしていることと思います。新型コロナの影響も3年目となり、不安な面はありますが、各機関でしっかり連携を図り、児童生徒の成長に向けて手を取り合っていくことが大切です。

桜の名所でもある「のとさくら駅」の桜は今年も見事に花を咲かせ、訪れた人の心を和ませてくれました。昨年に引き続き雉のつがいも教室の周辺に巣を作り子育てをしようとしています。3月まで通室していた児童も現在は毎日学校に通っているとの話を聞き、嬉しい春を過ごしています。

誰でも自分の心を癒やしてくれるものが存在することは大切なことです。「やすらぎ穴水教室」も皆さんの心を癒やす存在に一步でも近づけるよう努めていきたいと考えております。今年度は新たに高橋昭夫副室長 高田拓実SCをお迎えし、スタッフ一同気分を新たに取り組んでいきます。昨年度までと同様に皆様方のご協力を得ながら、相談業務、通室支援に力を注いでいきたいと思っていますのでよろしくお願い致します。

令和4年度やすらぎ穴水教室のスタッフ

室長	大工 高志(穴水高等学校校長)
副室長	高橋 昭夫(穴水高等学校教頭)
相談員	荒巻 俊則
指導員	高 行彦
SV(スーパーバイザー)	竹林 勇祐(公認心理師・臨床心理士)
SC(スクールカウンセラー)	高田 拓実(公認心理師・臨床心理士)
SSW(スクールソーシャルワーカー)	橋本 みすず(社会福祉士)

年度当初のご挨拶

この4月より、穴水高校教頭として赴任し、やすらぎ穴水教室副室長となりました。穴水高校までの25分程の通勤時間、日々色彩を変えていく里山や田んぼの風景、穏やかな内海の穴水湾の輝きを見ることで、今日も頑張ろうという気持ちになります。

私は若い頃に、七尾養護学校・高等部と医王養護学校・中学部の両校に合わせて12年間、特別支援学校勤務をさせていただきました。そこで得た経験は「待ちの間(姿勢)」です。子ども達はそれぞれに、今かかえている問題や課題に対して心の中に悩みや不安を持っています。それでも、学校の中や教室の中で、穏やかに自分を受け入れてくれる場所を見つければ、多少時間はかかっても、少しずつ前向きな行動をとりだし、やがて立ち上がって頑張ろうという姿を見せてくれました。目につくことをすぐに「どうした、こうした」と教師や大人が言うのではなく、少し黙って見守り、待ってあげるといった行為が大切だと気づかされました。大人だからすぐに適切なアドバイスを送ることができますが、受け取る側の子どもがそれを受け入れる状態になれば、それは届かないということです。

やすらぎ教室では、子ども達それぞれが、好きな絵を描いたり、本を読んだり、自然の風景の中を散歩したりできる穏やかな時間があります。子ども達の心の中の頑張りたい、成長したいという芽が育つためには、少しばかりの待ちの時間が必要な時もあります。自然豊かな穴水町の環境の中で、子ども達がゆっくりと、心を休息させながら、それぞれが一步を踏み出せることを願います。微力ではありますが、子ども達一人ひとりが心豊かに成長していく手助けができればと考えていますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

副室長 高橋 昭夫 (穴水高等学校教頭)

はじめまして、高田拓実と申します。今年度よりやすらぎ穴水教室にSC (スクールカウンセラー)として来させていただきます。

スクールカウンセラーとはどのような人か想像しにくいと思います。一言でいえば、お話を聞く専門家です。また先生とは違う立場で相談できる人のことです。例えば何をやるにしてもやる気がでない、将来が不安、人間関係に悩んでいる、などの悩み事に関して、解決できるように、一緒に考えていくことができます。また皆さんの将来の夢や今チャレンジしたいこと、趣味の話なども興味があります。時に楽しく、真剣にお話ができればと思います。

現在も引き続きコロナ禍であり、世の中においては孤立が問題となっております。一人で抱え込まずに、誰でも良いので話をすることで、少しでも心がフッと楽になる瞬間があると思います。その一人に加えてもらえればうれしく思います。一年間よろしくお願いいたします。

SC 公認心理師・臨床心理士 高田 拓実

SSWは、社会福祉に関する専門的な知識や技術を有し、問題を抱えた児童・生徒に対し家庭環境等への働きかけや、関係機関等とのネットワークの構築など、多様な支援方法を用いて課題解決への対応を図っていく役割です。私は普段穴水駅前にある穴水町社会福祉協議会に勤務しており、小さなお子さんから介護が必要な高齢者まで、「誰もが安心して暮らせるまちづくり」を目指して地域福祉事業に携わっています。SSWの役割は学校という教育的な分野ではありますが、広く「福祉」と捉えると私が普段実践している社会福祉の仕事にも類似しています。一つの複雑、多様化する課題に対して、当事者間の直線的な関係だけではなく、児童生徒を取り巻く様々な人や機関が円になって支援していきながら、お子さんに寄り添い、一緒に悩み、解決の糸口を考えていく、そんな存在がSSWです。一人きりで悩まずに、そんな存在がいることも心の片隅に置いてください。 SSW 社会福祉士 橋本みずす

やすらぎ穴水教室利用状況 (相談件数と通室生徒数)

	来室相談	訪問相談	電話相談	SV等相談	合計	通室生徒
2年度	68	18	48	27	134	2
3年度	32	17	54	52	103	2

(SV等相談はSSW相談も含み、その件数は来室相談or訪問相談件数に含まれる)

令和4年度5~8月 やすらぎ穴水教室の相談会ご案内 ※事前にご連絡下さい。

SV相談会: 5/23 6/20 7/25 8/22 (原則 第4水曜日 13:30~16:30)

SC相談会: 5/11 6/8 7/6 (原則 第2水曜日 13:30~16:30)

SSW相談会: 5/25 6/15 7/13 8/10 (原則 第3水曜日 13:00~16:00)